

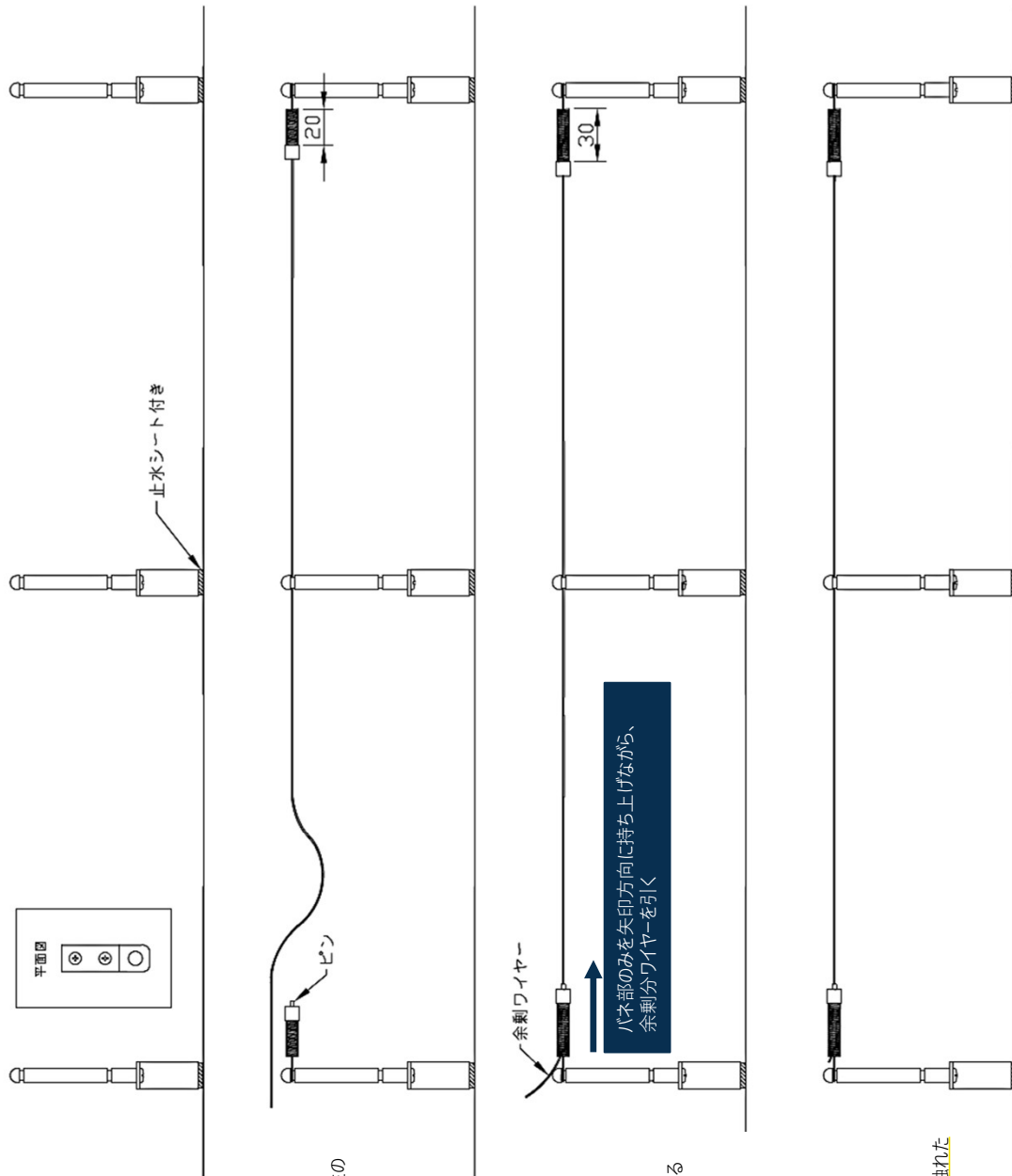


施工手順書_パターン①

UBWM、UBWM-B (φ0.8) × 支柱 UBS-T0、UBS-T0 B、UBS-T0 D

防鳥ワイヤー 施工手順 (UBS-T0仕様)

使用ワイヤー φ0.8コーティング (黒)



① 支柱をビスで固定する (間隔は@2m推奨)
支柱は構造物先端から30~40mm内側に設置します。
(下地によって異なる為、ビスは付属しておりません)
※ 必要に応じてビス頭部の止水 (コーキング)を行って下さい

② ワイヤーにセット済みのバネを支柱溝部に引っ掛け、中間支柱の孔を通す。

③ 付属のワイヤーグリップ付きバネを支柱溝に引っ掛けてワイヤーをピンから挿入し、余剰部を引いてテンションを掛ける (概ね0.5kg)
※ 全長20mmのバネが30mmになる程度
バネの伸び具合は、あくまで目安であり、施工時バネ長を計測する必要はございません。
(ロックを解除する場合はピンを押ししてください)

④ 余剰ワイヤーをカットする (または丸めて留めておく)

※ ワイヤーをピンに張り過ぎないで下さい。
ワイヤーを張り過ぎると、鳩が止まれますので、ワイヤーに触れた時、適度にワイヤーが沈み込む程度が理想です。